

海を観る地球を知る 2024 参加無料

～体験！海洋研究最前線 in 蒲郡～

★新進気鋭の研究者たちに 海の色彩のヒミツ 海の環境問題のこと 地球温暖化のこと 聞いてみよう！★

最先端の海洋研究を進める名古屋大学宇宙地球環境研究所の研究者たちが、生命の海科学館にやってきます。研究所を飛び出して、海洋研究の最前線で行われている内容を、魅力たっぷりにご紹介します。

ブース1

プランクトン顕微鏡観察



海水の中には、大きさも形も様々なプランクトンが存在します。プランクトンは海の生態系を支える大切な存在ですが、増えすぎると赤潮などの原因にもなります。

！
少し大きめの動物プランクトンは倍率の低い実体顕微鏡、小さめの植物プランクトンは倍率の高い光学顕微鏡で覗いてみよう。

ブース2

海洋50のなぜ



海にも桜前线があるって本当？海に雪が降る？海の中の二酸化炭素も増えているの？むかし海から酸素がなくなったことがある？私たち海洋研究室の教員が執筆した「海洋50のなぜ」の紹介をします。

！
気になる「なぜ」を選んで質問したり、本を丸ごとダウンロードして家で読んだりしてみよう。

ブース3

扇風機つき回転水槽実験



なぜペットボトルはハワイの近くに流れてくるの？黒潮は紀伊半島沖を通り過ぎて房総半島沖にたどり着くと、日本沿岸から離れてアメリカ大陸の方に進みます。ペットボトルは黒潮に乗って流されると同時に、西風を受けて南に移動します。

！
海上の漂流物が風によってどのように動くのか？実験をしながら、見て、ふれて、試してみよう。

講演会



©JAMSTEC

ロボットが海を測る — アルゴフロートによる全球海洋観測 —

地球温暖化等によって変化している海。その変化の量や影響を探るため、現在約 3000 台のロボットが世界中の海を観測しています。このロボットと、このロボット達が計測したデータから明らかになってきたことについてお話しします。

時間：13時～14時 事前予約制
会場：メディアホール / 定員 30名



講師

国立研究開発法人
海洋研究開発機構 (JAMSTEC)

佐藤 佳奈子 さん

参加方法

各ブースは開催時間内はご自由にご参加いただけます。(講演会の実施中はお休みします)
講演会は事前予約制です。生命の海科学館ホームページから参加受付します。
講演会にご参加の際はイベント会場受付にて【送信完了メール】(画面上 or プリントアウト)をご提示ください。
<https://www.city.gamagori.lg.jp/site/kagakukan/ocean-research2024.html>
受付期間：2024年2月18日(日)9時～3月30日(土)17時



詳細・予約ページ



蒲郡市生命の海科学館
ホームページ

地球46億年、あなたにつながるストーリー



蒲郡市生命の海科学館
がまごおりしいのちのうみかがくかん
〒443-0034 愛知県蒲郡市港町17番17号

お問い合わせ

0533-66-1717

<https://www.city.gamagori.lg.jp/site/kagakukan/>

開館時間 9:00～17:00
(入館は16:30まで)
休館日 毎週火曜日
年末年始(12/29～1/3)
*火曜日が祝日の場合は翌平日休館
観覧料 高校生以上 500円(300円)
小・中学生 200円(100円)
*()内は30名以上の団体料金
*蒲郡市在住者は市民利用証提示で無料

